

琵琶演奏と歴史解説

明治〜太平洋戦争期の中国大陸・台湾における
薩摩琵琶奏者の活動

奈良時代に大陸からやって来た弦楽器・琵琶の生演奏を、琵琶の構造・発展の系譜の解説を交えながらお楽しみいただけます。
「薩摩琵琶」が明治末から全国的にブームとなり、その波が台湾・大陸へ伝播した歴史についての報告を試みます。



2025年
3月8日
14:00 - 16:00
定員: 36名



おぎやま はくすい
萩山 泊水 氏
薩摩琵琶奏者

大阪府立四条畷高校(剣道部・コーラス部)、
関西大学文学部卒業。
2007年 薩摩琵琶演奏家、中野淀水(寝屋川市在住)に師事。
2019年 錦心流琵琶全国一水会教師免許。
2022年 大阪市中央区にて「たにまち琵琶教室」を主宰。
現在、全国一水会本部常任理事・大阪支部理事。
勇壮な演奏と語りを得意とし、伝統的な楽曲に加え、現代語で
古今東西のお話を語る「おとぎ琵琶」など新曲の創作に取り組む。

■ 会場

大阪市立生涯学習センター
大阪駅前第2ビル5階 第3研修室
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500
大阪駅前第2ビル5階 ☎06-6345-5000
受付事務局までメールでご連絡ください

■ 申込方法

✉ sec@kajinken.jp

参加費

一般 2,000円 / 学生 500円

